

京丹後市立病院改革プラン

指標に対する評価
(収支計画・実績)

久美浜病院

1. 収支計画（収益的収支）

（単位：百万円、％）

年度		25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	30年度 (実績)	31年度 (計画)	32年度 (計画)
区分	1. 医業収益 a	2,258	2,326	2,384	2,295	2,313	2,536	2,331	2,646	2,507	2,726	2,792
	(1) 料金収入	2,003	2,077	2,131	2,022	2,048	2,283	2,081	2,391	2,255	2,470	2,535
収	(2) その他	255	249	253	273	265	253	250	255	252	256	257
	うち他会計負担金	173	165	163	183	178	163	164	163	172	163	162
入	2. 医業外収益	169	296	285	265	266	273	259	268	261	255	249
	(1) 他会計負担金・補助金	141	148	138	136	142	135	118	134	114	130	126
入	(2) 国（県）補助金	14	14	14	15	16	14	15	14	13	14	14
	(3) 長期前受金戻入	0	95	98	92	92	102	102	98	103	89	87
入	(4) その他	14	39	35	22	16	22	24	22	31	22	22
	経常収益 (A)	2,427	2,622	2,669	2,560	2,579	2,809	2,590	2,914	2,768	2,981	3,041
支	1. 医業費用 b	2,467	2,566	2,558	2,474	2,485	2,671	2,622	2,730	2,680	2,769	2,809
	(1) 職員給与費 c	1,535	1,602	1,628	1,620	1,608	1,708	1,709	1,709	1,728	1,719	1,729
支	(2) 材料費	334	312	294	255	273	337	282	348	327	357	363
	(3) 経費	433	439	425	410	415	428	434	464	435	496	525
支	(4) 減価償却費	145	197	192	173	173	180	176	191	175	179	173
	(5) その他	20	16	19	16	16	18	21	18	15	18	19
出	2. 医業外費用	102	117	111	115	105	118	104	118	106	118	115
	(1) 支払利息	57	53	49	45	45	40	40	36	36	31	26
出	(2) その他	45	64	62	70	60	78	64	82	70	87	89
	経常費用 (B)	2,569	2,683	2,669	2,589	2,590	2,789	2,726	2,848	2,786	2,887	2,924
経常損益 (A)-(B) (C)		▲ 142	▲ 61	0	▲ 29	▲ 11	20	▲ 136	66	▲ 18	94	117
特別損益	1. 特別利益 (D)	0	39	34	40	38	40	42	46	50	51	58
	2. 特別損失 (E)	0	92	2	0	0	0	0	0	3	0	0
特別損益 (D)-(E) (F)		0	▲ 53	32	40	38	40	42	46	47	51	58
純損益 (C)+(F)		▲ 142	▲ 114	32	11	27	60	▲ 94	112	29	145	175
累積欠損金 (G)		2,282	1,620	1,588	1,577	1,560	1,517	1,654	1,405	1,625	1,260	1,085
不良債務	流動資産 (ア)	543	478	486	472	553	526	685	497	611	468	501
	流動負債 (イ)	303	409	453	456	512	465	773	365	729	266	227
不良債務	うち一時借入金	100	200	240	240	300	240	560	140	480	40	0
	翌年度繰越財源 (ウ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不良債務	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	差引不良債務 (オ)	▲ 240	▲ 69	▲ 33	▲ 16	▲ 41	▲ 61	88	▲ 132	118	▲ 202	▲ 274
経常収支比率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$		94.5	97.7	100.0	98.9	99.6	100.7	95.0	102.3	99.4	103.3	104.0
不良債務比率 $\frac{(オ)}{a} \times 100$		▲ 10.6	▲ 3.0	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 1.8	▲ 2.4	3.8	▲ 5.0	4.7	▲ 7.4	▲ 9.8
医業収支比率 $\frac{a}{b} \times 100$		91.5	90.6	93.2	92.8	93.1	94.9	88.9	96.9	93.5	98.4	99.4
職員給与費対医業収益比率 $\frac{c}{a} \times 100$		68.0	68.9	68.3	70.6	69.5	67.4	73.3	64.6	68.9	63.1	61.9
地方財政法施行令第15条第1項 により算定した資金の不足額 (H)		▲ 240	▲ 69	▲ 33	▲ 16	▲ 41	▲ 61	88	▲ 132	118	▲ 202	▲ 274
資金不足比率 $\frac{(H)}{a} \times 100$		▲ 10.6	▲ 3.0	▲ 1.4	▲ 0.7	▲ 1.8	▲ 2.4	3.8	▲ 5.0	4.7	▲ 7.4	▲ 9.8
病床利用率		85.8	88.8	90.6	85.9	87.4	92.4	87.6	94.1	89.2	94.7	94.7

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

年度		25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	30年度 (実績)	31年度 (計画)	32年度 (計画)	
収 入	1. 企業債	174	113	126	78	78	162	107	100	12	102	67	
	2. 他会計出資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. 他会計負担金	103	117	123	139	139	146	150	151	155	161	175	
	4. 他会計借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5. 他会計補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	6. 国(県)補助金	36	15	22	21	21	45	45	0	16	3	3	
	7. その他	0	4	1	0	0	0	1	0	2	0	0	
	収入計 (a)	313	249	272	238	238	353	303	251	185	266	245	
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	前年度許可債で当年度借入分 (c)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	純計(a)-(b)+(c) (A)	313	249	272	238	238	353	303	251	185	266	245	
	支 出	1. 建設改良費	214	130	152	110	102	208	155	100	31	105	70
		2. 企業債償還金	209	244	252	221	221	237	237	246	246	283	315
3. 他会計長期借入金返還金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
4. その他		2	2	4	7	7	4	7	4	6	4	4	
支出計 (B)		425	376	408	338	330	449	399	350	283	392	389	
差引不足額 (B)-(A) (C)	112	127	136	100	92	96	96	99	98	126	144		
補 て ん 財 源	1. 損益勘定留保資金	16	▲ 59	86	60	100	106	0	168	0	195	213	
	2. 利益剰余金処分量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3. 繰越工事資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	4. その他	14	15	15	23	0	29	0	0	0	0	0	
計 (D)	30	▲ 44	101	83	100	135	0	168	0	195	213		
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	82	171	35	17	▲ 8	▲ 39	96	▲ 69	98	▲ 69	▲ 69		
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
実質財源不足額 (E)-(F)	82	171	35	17	▲ 8	▲ 39	96	▲ 69	98	▲ 69	▲ 69		

1. 平成25年度までは旧会計基準による数値である。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:百万円)

	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (実績)	28年度 (計画)	28年度 (実績)	29年度 (計画)	29年度 (実績)	30年度 (計画)	30年度 (実績)	31年度 (計画)	32年度 (計画)
収益的収支	(1) 314	(2) 313	(6) 301	(7) 319	(7) 320	(8) 298	(9) 282	(10) 297	(10) 286	(9) 293	(9) 288
資本的収支	(2) 103	(0) 117	(9) 123	(22) 139	(22) 139	(25) 146	(32) 150	(30) 151	(41) 155	(30) 161	(30) 175
合計	(3) 417	(2) 430	(15) 424	(29) 458	(29) 459	(33) 444	(41) 432	(40) 448	(51) 441	(39) 454	(39) 463

(注)

1 ()内はうち基準外繰入金額。

2 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰入金について」(総務副大臣通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいう。

◆指標(数値目標)に対する評価

【久美浜病院】

1. 地域医療構想を踏まえた役割の明確化に関する指標

(1) 訪問看護者数

単位:人

久美浜病院	計画	実績	自己評価
H29	4,600	4,874	A
H30	4,630	6,046	A

<H29状況等>

職員を増員(1人)して訪問体制の充実を図り、利用者の増加につながった。

<H30状況等>

人員体制はそのまま、受入体制を強化し、利用者の増加を図った。

(2) 通所リハビリテーション利用者数

単位:人

久美浜病院	計画	実績	自己評価
H29	4,280	4,107	B
H30	4,290	3,974	B

<H29状況等>

近隣施設が充実したこともあり、利用者が伸びなかった。
患者サービスの向上と接遇の向上により、利用者の増加を図る。

<H30状況等>

近隣施設が充実したこともあり、利用者が伸びなかった。
患者サービスの向上と接遇の向上を行い、利用者の増加を図る。

2. 経営の効率化に関する指標

(1) 収支改善に係るもの

① 経常収支比率(医業収益+医業外収益/医業費用+医業外費用)

単位:%

久美浜病院	計画	実績	自己評価
H29	100.7	95.0	B
H30	102.3	99.4	B

<H29状況等>

整形外科医師が常勤から非常勤に代わったことにより入院収益が伸びなかった。また修繕費や人件費等の費用が増加した。

<H30状況等>

前年度に比べれば大幅な収入増加となったが、内科医師数減少により入院患者数が減少したため計画には届かなかった。

② 医業収支比率(医業収益 / 医業費用)

単位:%

久美浜病院	計画	実績	自己評価
H29	94.9	88.9	B
H30	96.9	93.5	B

<H29状況等>

入院患者数の伸び悩みと外来患者数の減少による収益減及び人件費等の増により達成できなかった。増収に向けた取り組みと費用削減策を検討し早急に改善に取り組む。

<H30状況等>

新たな届出による診療単価のアップにより入院収益、外来収益共に増加したが、内科医師数の減少と整形外科医師の不安定な常勤化により、計画通りの患者数が確保できず、医業収益が伸び悩んだ。

(2) 経費削減に係るもの

① 材料費対医業収益比率(材料費 / 医業収益)

単位:%

久美浜病院	計画	実績	自己評価
H29	13.3	12.1	A
H30	13.2	13.0	A

<H29状況等>

薬品の共同購入やSPD業者との値引き交渉により経費を抑えた。
今後は診療材料についても、共同購入を実現させて購入価格を抑えることとする。
※SPD…医療消耗材料など全ての物品を管理する業務

<H30状況等>

薬品の共同購入やSPD業者との値引き交渉により経費を抑えたが、全国的な薬品値引き率の低下による値引額の減少と手術件数等の増加に伴い診療材料費も増加した。
今後は診療材料についても、共同購入を実現し購入価格削減を目指す。
※SPD…医療消耗材料など全ての物品を管理する業務

◆指標(数値目標)に対する評価

【久美浜病院】

(3) 収入確保に係るもの

① 1日当たり入院患者数

単位:人

久美浜病院	計画	実績	自己評価
H29	157	149	B
H30	160	152	B

<H29状況等>

整形外科医師の常勤が年度途中で終了し、入院患者が伸びなかった。
地域連携機能をさらに強化し、他施設からの入院患者の受け入れを図る。

<H30状況等>

内科医師数の減少と整形外科医師の不安定な常勤化の為、入院患者数が伸びなかった。
地域連携機能をさらに強化し、他施設からの入院患者の受け入れを図る。

③ 病床利用率

単位:%

久美浜病院	計画	実績	自己評価
H29	92.4	87.6	B
H30	94.1	89.2	B

<H29状況等>

整形外科医師の常勤化が年度途中で終了し、入院患者が伸びなかった。
地域連携機能をさらに強化し、他施設からの入院患者の受け入れを図る。

<H30状況等>

内科医師数の減少と整形外科医師の不安定な常勤化の為、入院患者が伸びなかった。
地域連携機能をさらに強化し、他施設からの入院患者の受け入れを図る。

② 1日当たり外来患者数

単位:人

久美浜病院	計画	実績	自己評価
H29	342	307	B
H30	352	316.3	B

<H29状況等>

医師の長期体調不良(2人)により、患者数は計画を達成できなかった。
今後も継続して医師の招へいを積極的に行い、診療体制の充実を図る。

<H30状況等>

医師数の減少と不安定な常勤化により、患者数は計画を達成できなかった。
今後も継続して医師の招へいに努め、診療体制の充実を図る。

(4) 経営の安定性に係るもの

① 常勤医師数 ※年度末人数

単位:人

久美浜病院	計画	実績	自己評価
H29	18	17	B
H30	19	17	B

<H29状況等>

関係大学に対し積極的に医師の招へい活動を行ったが実現しなかった。
引き続き、招へい活動を継続し常勤医増員を目指す。

<H30状況等>

関係大学に対し積極的に医師の招へい活動を行ったが実現しなかった。
引き続き、招へい活動を継続し常勤医増員を目指す。